



# 東洋産業だより



Vol. 169  
2018年2月号

今年もインフルエンザ・ノロウイルスの流行がピークを迎える時期となりました。これらの集団感染も連日報道されており、1月中旬には、秋田県の病院でインフルエンザに感染した患者が亡くなったというニュースも流れていました。また、特に食品を扱う現場では、日頃から製品へのノロウイルス汚染を防止するために様々な対策を取っておられることと思います。

弊社では、ウイルスや細菌に対する抗菌・除菌剤として、食品添加物として承認されている「サイプレスクリア」をお勧めしています。この商品は、ヒノキ科植物から抽出したヒノキチオールという成分を添加したエタノール製剤で、大腸菌やサルモネラ、各種真菌類、鳥インフルエンザやノロウイルスなど、様々な病原体に対する効果が実証されています。通常の手指用消毒剤としての使用以外にも、冷蔵庫やドアノブ、調理器具などの除菌、衣類や靴、ゴミ箱のほか、トイレなどへも使用することができます。また、直接食品に噴霧すると、カビが生えにくくなるなどの日持ち向上効果が期待できることも確認済みです。

合わせて、先月から新しく「ピーズガード」という商品の取り扱いを始めました。これまで、塩素を含む薬剤は、塩素の遊離を防ぐなどの目的で酸性に調整されたものがほとんどでしたが、これは業界初のアルカリ性次亜塩素酸水で、落下菌対策として空間にも噴霧できる製品です。サイプレスクリアと同様、食品添加物の認証も取得しており、食中毒の原因となる各種細菌、真菌類、インフルエンザウイルス、ノロウイルスなどに対する除菌効果が実証されているほか、スギ花粉、ダニアレルゲンの低減効果も認められています。遊離塩素によって消臭にも効果を発揮する上、無味無臭、無揮発、非腐食性、無漂白、不燃性であり、従来の塩素系除菌・消臭剤の欠点が大幅に改善されました。また、万が一口や眼に入っても安全であることが確認済みで、紫外線で分解して耐性菌も発生しないとされています。調理器具などを直接浸漬することもできるため、食添タイプのもは原料野菜などの洗浄にも使用できます。空間除菌・消臭用の噴霧器も用意されていますので、詳細は弊社までお気軽にお問い合わせください。

表：サイプレスクリアとピーズガードの比較

サイプレスクリア	項目	ピーズガード
エタノール、ヒノキチオール	主成分	次亜塩素酸Na
抗菌・除菌・消臭	用途	殺菌・除菌・消臭
○	食添認証	○
噴霧	使用方法	噴霧・浸漬



サイプレスクリア商品例  
(左：500mLスプレー、  
右：1Lポンプ)



ピーズガード商品例  
(左：食添500mLスプレー、  
右：除菌消臭器「PG-E10」)

## 今月の豆知識：チョコレートの害虫

大型スーパーの陳列や、インターネットの通販サイトなどを見ていると、バレンタインデー関連商品の数が年々増えているように感じます。チョコレートなどを買ったりもらったりすると、開封しても一度で食べきれないことや、しばらく放置してしまうことがあると思いますが、みなさんはどのような状態で保管しているでしょうか。

チョコレートは油分、糖分が多いため、虫による被害を受けることは多くないと考えられますが、チョコレートを加害できる昆虫としては、シメマダラメイガが知られています。害虫と言っても、チョコレートを好んで食べるというわけではないのですが、ナッツ類やドライフルーツ、ウエハースなど、チョコレート以外の原料が混じった製品は、より食害を受けやすくなるようです。過去には、人気の個包装チョコレートにメイガ類の幼虫が混入していたというSNSの投稿が瞬間に拡散され、メーカーが当該製品の製造日などを特定、公式に見解を発表するといった騒動も起こりました。ちなみにこの製品は、出荷日から半年以上が経過しており、幼虫は大きさから孵化後30～40日程度であったと推測されています。

製造団体が構成される「日本チョコレート・ココア協会」では、製品開封後は密閉容器に入れて早めに食べることや、涼しい場所で保管することを推奨しています。1年の中でも、様々なチョコレート製品が揃うこの時期、正しく保存して最後まで美味しく楽しみましょう。



東洋産業株式会社

本社 岡山市北区新屋敷町3-1-19 120

TEL 086-241-8080

FAX 086-241-8094  
拠点 大阪・姫路・岡山・倉敷・福山・広島  
高松・松山・金沢